

NY マーケットレポート (2015 年 12 月 31 日)

NY 市場では、年末で市場参加者が少なく、序盤から小動きの展開となった。しかし、欧米の株価が軟調な動きとなったことや、シカゴ購買 部協会景気指数が 2009 年 7 月以来の低水準となったことを受けて、円が買われ、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。その後、株価が 大きく下げ幅を縮小したことから、値を戻す動きが見られたものの、終盤には再び株価が下げ幅を拡大したことから、ドル円・クロス円は終盤 まで上値の重い動きとなった。

2015/12/31(木)

токуо	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	120.38	120.59	120.37
EUR/JPY	131.53	131.78	131.52
GBP/JPY	178.54	178.64	178.44
AUD/JPY	87.98	88.00	87.64
EUR/USD	1.0928	1.0938	1.0923

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	120.45	120.34
EUR/JPY	131.63	131.07
GBP/JPY	178.73	178.28
AUD/JPY	88.21	87.94
EUR/USD	1.0935	1.0882

*LD高安は東京クローズ~NYオーブンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	休 場	
ハンセン指数	21914.40	+32.25
上海総合	3539.18	-33.69
韓国総合指数	休 場	
豪ASX200	5295.90	-24.04
インドSENSEX指数	26117.54	+157.51
シンガポールST指数	2882.73	-2.78

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6242.32	-31.73
仏CAC40	4637.06	-40.08
独DAX	休 場	
ST欧州600	365.81	-1.89
西IBEX35指数	9544.20	-97.70
伊FTSE MIB指数	休 場	
南ア全株指数	50693.76	-111.37

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	120.21	120.44	120.02
EUR/JPY	130.60	131.14	130.48
GBP/JPY	177.25	178.65	176.99
AUD/JPY	87.60	88.11	87.45
NZD/JPY	82.12	82.54	82.01
EUR/USD	1.0866	1.0902	1.0854
AUD/USD	0.7289	0.7325	0.7267

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17425.03	-178.84
S&P500	2043.94	-19.42
NASDAQ	5007.41	-58.44
日経225 (CME)	18760	-150
▶▶□ント総合	13009.95	-132.34
▶● ボルサ指数	42977.50	-34.87
☑ ボベスパ指数	休 場	

1/4	経済指標ス	ケジュール
-----	-------	-------

09:00 【シンガボール】4Q GDP

10:45 【中】12月財新メディア製造業PMI

17:00 ~ 18:30

【トルコ】【スイス】【仏】【独】【欧】【英】12月製造業PMI

17:00 【トルコ】12月生産者物価指数

17:00 【トルコ】12月消費者物価指数

17:30 【香港】11月小売売上高

18:30 【英】11月マネーサブライM4 18:30 【英】11月住宅証券融資高

18:30 【英】11月消費者信用残高

22:00 【独】12月消費者物価指数 22:00 【ボーランド】12月消費者物価指数

23:45 【米】12月マークイット米国製造業PMI 00:00 【米】12月ISM製造業景況指数

00:00 【米】11月建設支出

コモディティー	終値	前日比
NY GOLD	1060.20	+0.40
NY 原油	37.04	+0.44
CMEコーン	358.75	-0.25
CBOT 大豆	864.25	-6.00

米国債利回り	本 日	前日
2年債	1.05%	1.08%
3年債	1.31%	1.35%
5年債	1.76%	1.80%
7年債	2.09%	2.12%
10年債	2.27%	2.30%
30年債	3.02%	3.04%

1/4 主要会議・講演・その他予定

・サンフランシスコ連銀総裁 講演

(出所:SBILM)



NY 市場レポート

22:00

ドル/円 120.43 ユーロ/円 131.06 ユーロ/ドル 1.0884

22:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6242.32	-31.73	ダウ 先物ミニ	17482	-27
14 CAC40	4642.55	-34.59	S&P 500 ≒=	2050.75	-3.75
独 DAX	休 場		NASDAQ 100 ₹=	4638.25	-7.75

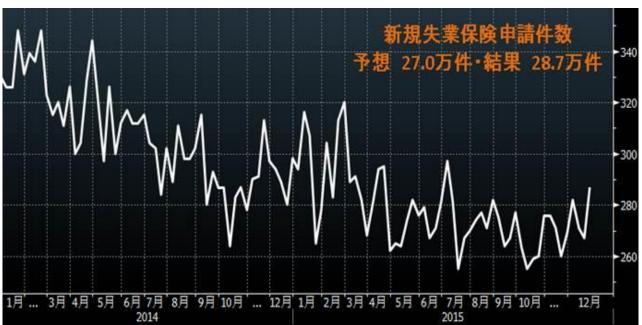
(出所:SBILM)

22:30

≪ 経済指標の結果 ≫

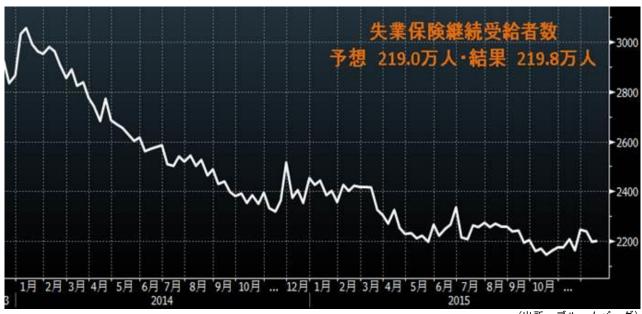
新規失業保険申請件数 28.7万件 (予想 27.0万件·前回 26.7万件)

失業保険継続受給者数 219.8 万人 (予想 219.0 万人・前回 219.5 万人)



(出所:ブルームバーグ)





(出所:ブルームバーグ)

経済指標データ

≪新規失業保険申請件数・継続受給者数≫

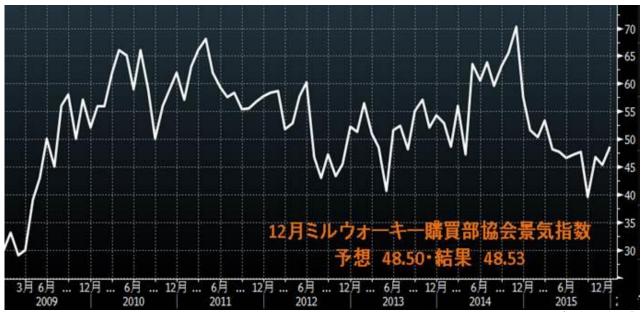
申請件数・・・前週比・・4 週移動平均・・	受給者数・・受給者比率
15/12/26 287, 000 +20, 000 277, 000	. * * * * * * *
15/12/19 267, 000 5, 000 272, 500	· 2, 198, 000 · · · · 1. 6%
15/12/12 • • • 272, 000 • • • -10, 000 • • • 270, 750 • • •	• 2, 195, 000 • • • • 1. 6%
15/12/05 282, 000 +13, 000 270, 750	• 2, 242, 000 • • • • 1. 7%
15/11/28 269, 000 +9, 000 269, 250	• 2, 245, 000 • • • • 1. 7%
15/11/21 260, 00012, 000 271, 000	• 2, 161, 000 • • • • 1. 6%
15/11/14 • • • 272, 000 • • • -4, 000 • • • 271, 000 • • •	• 2, 155, 000 • • • • 1. 6%
15/11/07 276, 000 0 267, 750	· 2, 173, 000 · · · · 1. 6%
15/10/31 • • • 276, 000 • • • +16, 000 • • • 262, 750 • • •	• 2, 177, 000 • • • • 1. 6%
15/10/24 260, 000 +1, 000 259, 250	· 2, 170, 000 · · · · 1. 6%
15/10/17 259, 000 +3, 000 263, 250	· 2, 146, 000 · · · · 1. 6%
15/10/10 256, 0006, 000 265, 250	· 2, 172, 000 · · · · 1. 6%
15/10/03 • • • 262, 000 • • • -14, 000 • • • 267, 250 • • •	• 2, 165, 000 • • • • 1. 6%
受給者数は集計が1週間遅れる	

23:00

≪ 経済指標の結果 ≫

12月ミルウォーキー購買部協会景気指数 48.53 (予想 48.50・前回 45.34)





(出所:ブルームバーグ)

23:37 米主要株価

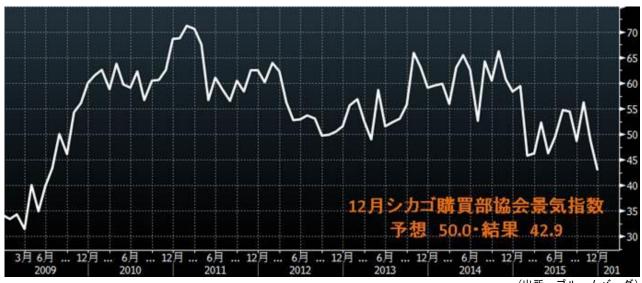
米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17501.42	-102.45
ナスダック	5041.23	-24.61

(出所:SBILM)

23:45

≪ 経済指標の結果 ≫

12月シカゴ購買部協会景気指数 42.9 (予想 50.0・前回 48.7)



(出所:ブルームバーグ)



指標結果データ

≪シカゴ購買部協会景気指数≫

12月・・11月・・10月・・9月・・8月・・7月・・6月景気指数・・・42.9・・48.7・・56.2・・48.7・・54.4・・54.7・・49.4

0:35

≪ NY 株式市場 序盤≫

序盤の株式市場は、軟調な原油相場やシカゴ指数が大きく悪化したことを受けて、主要株価は序盤から軟調な動きとなっている。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなっており、一時前日比で 152 ドル安まで下げる動きとなっている。

≪ 経済指標のポイント ≫

米失業保険申請件数は、前週比+2万件の 28.7万件となり、市場予想の <math>27.0万件を上回る結果となった。増加は 3週間ぶりとなった。また、2015年3月以降 43週連続で <math>30万人を下回った。申請件数の 4週移動平均は、前週比+4500件の <math>27.7万件。また、集計が 1週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比+0.3万人の <math>219.8万人となり、3週間ぶりのプラス。受給者総数の 4週移動平均は、前週比+9250人の <math>222万250人だった。受給者比率は、前週比横ばいの 1.6%だった。

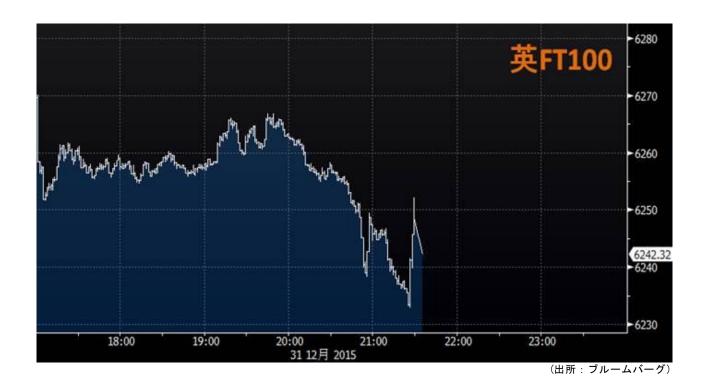
欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6242.32	-31.73
14 CAC40	4637.06	-40.08
独 DAX	休 場	
ストック欧州 600 指数	365.81	-1.89
ユーロファースト 300 指数	1437.53	-7.89
スペイン IBEX35 指数	9544.20	-97.70
イタリア FTSE MIB 指数	休 場	
南ア アフリカ全株指数	50693.76	-111.37

(出所:SBILM)

≪欧州株式市場≫

欧州株式市場は、年末の薄商いの中、原油先物相場が安値圏で推移したことが市場の圧迫要因となった。大晦日でロンドン市場は短縮取引、ドイツ市場は休場だった。





2:00

米主要株価・中盤

ダウ 17546.86 (-57.01) 、S&P500 2055.57 (-7.79) ナスダック 5047.31 (-18.53)

≪ NY 債券市場 ·午前≫

序盤のニューヨーク債券市場は、米国の株価下落に伴って投資家がリスク回避姿勢を強め、安全資産とされる米国債の買いが先行した。今年の最終取引日で持ち高調整のための買いも出た。

午前の利回りは、30年債が3.01%(前日3.04%)、10年債が2.27%(2.29%)、7年債が2.10%(2.11%)5年債が1.76%(1.79%)、3年債が1.31%(1.34%)、2年債が1.05%(1.07%)。

4:40

NY 金は、中心限月が前日比 0.40 ドル高の 1 オンス=1060.20 ドルで取引を終了した。

5:35

NY 原油は、中心限月が前日比 0.44 ドル高の 1 バレル=37.04 ドルで取引を終了した。

主要商品	終値	前日比
NY GOLD	1060.20	+0.40
NY 原油	37.04	+0.44

(出所:SBILM)



≪ NY 金市場 ≫

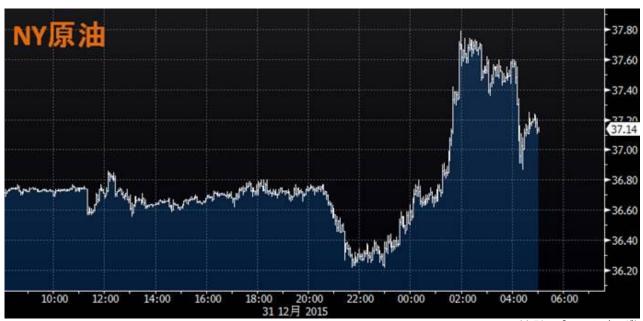
NY金は、前日まで3営業日続落で値頃感が出て、買い戻しの動きがやや優勢となり、4営業日ぶりに反発した。



(出所:ブルームバーグ)

≪ NY 原油市場 ≫

NY原油は、序盤はやや軟調な動きとなったものの、米国の石油採掘装置稼働数が減少したことから、供給過剰感 が後退するとの思惑が広がり、買いが優勢となった。



(出所:ブルームバーグ)

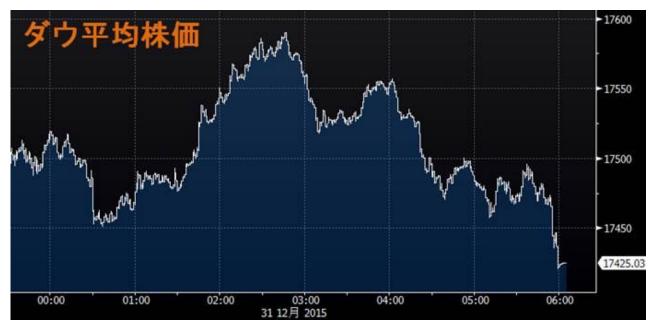


主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17425.03	-178.84	17590.66	17421.16
S&P500 種	2043.94	-19.42	2062.54	2043.62
ナスダック	5007.41	-58.44	5058.06	5007.01

(出所:SBILM)

≪米株式市場≫

米株式市場は、軟調な原油相場やシカゴ指数が大きく悪化したことを受けて、主要株価は序盤から軟調な動きとなった。その後、下げ幅を縮小する場面もあったが、終盤には再び軟調な動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時下げ幅を大きく縮小する場面もあったが、終盤には再び軟調な動きとなり、182 ドル安まで下げる場面もあった。



(出所:ブルームバーグ)

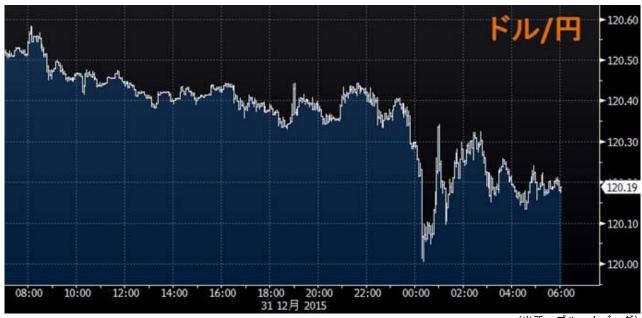
主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	120.21	120.44	120.02
EUR/JPY	130.60	131.14	130.48
GBP/JPY	177.25	178.65	176.99
AUD/JPY	87.60	88.11	87.45
NZD/JPY	82.12	82.54	82.01
EUR/USD	1.0866	1.0902	1.0854
AUD/USD	0.7289	0.7325	0.7267

(出所:SBILM)



≪外国為替市場≫

外国為替市場は、年末で市場参加者が少ないものの、米経済指標が悪化したことや、欧米の株価が軟調な動きとなったことを受けて、円を買う動きが優勢となり、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)



(出所:ブルームバーグ)

提供:SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、 複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。 情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。 また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。 本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。 投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。